



協進レター68号

平成23年8月25日

先月は、協進交通のお題目「(クレド) 信条」について書かせていただきました。

第9条に『私達は、ご先祖を敬い、両親に感謝を忘れず、家族を大切にします』と、あります。この夏、お父様を亡くされた同僚がいます。お母様の介護に奔走している仲間もいます。猛暑の中お盆も終わり、皆さんもご先祖様ご遠祖様への、感謝のお墓参りは済ませましたか？夏休みの子供たちとのコミュニケーションは、図れましたか？

私達は、ご遠祖様ご先祖様から命のバトンを受け継いでいます。そしてまた、子や孫たちに繋いでいます。日常あまり深く考えたことはありませんが、人類史上途絶えることなく、永遠に続けています。

私という個人には、父がいて母がいて、その父母にまた父と母がいて、その祖父母にも父と母がいて、ものすごく稀な確率で私という人間が、今のこの世に生かされています。そしてまた、とてつもなく稀な確率でこの世にいた女房とのご縁で、子や孫に繋いでいます。この命のバトンタッチの確立は、天文学的な数値になっていきます。

そんなふう生かされている私達ですから、先祖を敬い、両親に感謝し、家族を大切にしていきたいと思います。


出会うや別れ、亡くなってしまうとか、介護で生活が乱れるとか、訳あって離ればなれに暮さなければならないとか、それぞれに様々な事情はあります。しかし、これらは全てを善しとして、現状を肯定しながら受容し、永遠と続いている命の継承の中で、自分が今、この世に生かされている事に感謝したいものです。感謝すべきです。

また、同僚・仲間・お客様・お取引先の方々・トラブル相手でも、私達が係る全ての人達が、こうした命の継承の中で、今ここに、存在している方々であること、なにかの縁があつて係わりを持っていること、このことも常に心の中で持ち続けたいものです。これが、私達はもちろん、私達が係る全ての方々の成幸につながるのではないのでしょうか。

第10条には『私達は、常に「プラス発想」を心がけます』とあります。まさに「プラス発想」が必要な時代になってきました。

3.11の震災からの復興、世界的に景気がよくないというニュース、私達が身をおくタクシー業界の現状、会社の現況、どれをとっても過去には経験したことがない非常事態です。このような時だからこそ、「プラス発想」で望まないと、進化どころか進歩もできません。

言葉の綾かもしれませんが、「進化」は、化けて変わる事。「進歩」は、そのまま一歩ずつ進むことです。私は、仕組みはそのままで、不都合なところだけを改善していく対処的な取り組み



みには、すでに限界を感じています。
化けて進まない、すなわち「進化」
しないと駄目な時流だと判断してい
て、いつもそれを皆さんに訴えています。

過去と現在はいくらも変わりません。今ま
での因果応報は、これまた全て善しと
して受容し、新しい因を創り出し、未
来に新しい果を得ることを具現化し
たいと進めています。ですから、本当
に「プラス発想」でないとできません。

人間の脳は失敗という経験から、
様々なことを学んでいくようにでき
ています。子供のころには、勉強・ス
ポーツ・遊び他なんにでも、どんな失
敗も恐れずに「プラス発想」が身につ
いていました。それが大人になると、
それも年を重ねるごとに、失敗を恐れ
て変化を嫌がるような傾向にありま
す。また、「大人になったら、〇〇に
なりたい!」といった、夢が誰にでも
ありました。これも年を重ねるごとに、
多くの失敗経験だけが脳から引き
出されてきて、「マイナス発想」に働
いてしまいます。

最近、「ウラ目の法則」という本を
読んでいるのですが、「起こった事象
には必ずウラ目がある」。例えば、昔、
彼女と別かれて悲嘆にくれた。でも、
今の女房と幸せな家庭が築けている。
この時、その彼女との別れがなければ、
全く違った人生になっているはずで
す。命の継承だって、全く別のものにな
っています。誰にでもこんな経験の
一つや二つはあるでしょう。

今回の震災でも、多くの尊い命が奪

われ、財産が失われました。しかし、
全部がなくなったわけではありません。
残った方々は、復興に向かって動
き出しています。

悪かった結果を良い結果に変える
ことはできません。でも、ウラ目の良
い結果を描くように、「プラス発想」
にはなれるはずですよ。難しいかもしれ
ませんが、子供のころ皆やっていたん
ですから、できない事ではありません。
「プラス発想」で考えがまとまれば、
あとは行動を起こすだけです。

私は、お客様にとって必要で、最高
に近いサービスを提供させていただ
いて、利益を上げ、社員の皆さんとそ
の家族の生活を支え、取引業者様にも
儲けていただきながら、潰れないよう
な会社運営をして、係わる全ての人の
成幸を求めていくのが仕事だと心得
ています。

そのために、「プラス発想」でいろ
いろなことを発信します。いろいろな
行動を起こします。また、皆さんにも
求めたりもします。どうか「マイナス
発想」で捕えるのではなく、「プラス
発想」でのご理解ご協力、よろしくお
願いします。

まだまだ残暑が続きます。健康の維
持増進には、これにて万全という事は
ありません。ちょっとした気の緩みや、
これくらい大丈夫であろうといった
油断が、思わぬ怪我につながったり病
気を招いたりしてしまいます。「元
気であれば、なんでもできる」と言いま
すが、是非毎日元気に過ごせるよう、
自己管理をしっかりお願いします。